

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市沢川町三丁目5番地7
 (沢川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878



▲ 国定・観音堂の屋根の葺き替えが
 終わつたばかり。創建当時の面影と感ずる。

鎌倉武士から秘める現
 代人まで、昔も今も日本人
 の心の拠りどころ
 禅は経典や文字に頼らず
 悟りを通じた師から弟子
 と受け継がれる。鎌倉時
 代に中国から伝わった
 臨済宗と曹洞宗。江戸時
 代に新仏にもひびいた。鎌
 倉を中心とした各地に広がり、
 日本人の生活や思想に大きな影響を与えている。

迷われない。
 求めない。
 考えない。
 禅



虎溪山
 永保寺
 夢窓疎石が手掛けた最初期の
 庭園。中国の故事にちなむ
 禅の理想郷
 山間に伽藍を構える
 永保寺は、この地を治
 りの守護、土收積資
 (トウシクキ)が
 招いた夢窓疎石によ
 って正和二年(1313)
 に開かれ疎石が作庭し
 た最初期の庭園と名
 高い。中国風の反橋
 が架かる池泉に面して
 観音堂が立ち、脇には
 ヤミ子くらと音を立てて
 井を見ることがで
 きます。
 疎石が夢見た
 理想郷
 永保寺の山号「虎溪
 山」は中国の東林寺
 の僧慧遠が虎溪
 山の虎溪に架かる
 橋を結界とし、
 俗世に降りない修
 行に励んだ故事に
 ちなむものだ。

疎石は、自然のなかに身
 をおいて修行をする
 ことも禅の有り様だ
 と考えた。
 庭と周囲の自然が一体
 となった景観を眺め
 ながら坐禅を組みたい
 思いがあった。



中央の仏堂が観音堂で、
 左側の岩が梵音巖「水が流れ落ちる
 音が読経のりズ今聞える工夫がある。」

